新しい学校給食共同調理場の整備に向けた市民説明会について

1 参加状況

日程	会場	参加者数	質問・ 意見	アンケート 用紙提出者数
8月30日(日) 午後2時00分~3時30分	女性総合センター アイムホール	29 人	8人	19 人
9月2日 (水) 午後7時00分~8時30分	たましん RISURU ホール 小ホール	21 人	9人	18 人

2 行政側出席者

教育長、教育部長、教育総務課長、学校給食課長(8/30)、学校給食課主査(9/2)

3 主な内容

	内容	時間配分
1	開会のあいさつ	10分
2	新調理場整備運営事業の説明	30分
3	質疑応答	45 分

(※説明会終了後、アンケート実施)

4 参加者からの主な質問・意見(※アンケート結果も含む)

- 〇中学校給食の早期完全実施について
- ○単独調理校の存続要望について
 - ・温かくて美味しい給食が提供される。
 - ・食育は単独校が優れている。
 - ・アレルギー対策は調理の過程より配膳での対策が大切。単独校では事故は起きていない。
 - ・単独校の施設でもアレルギー対応食専用室ができるように整備してもらいたい。

○市民への周知・意見聴取について

- ・市民への周知が不足している。
- ・もっと早い段階で市民の意見を受け入れるべきだ。
- ・学校単位、校区単位などの説明会を開催し、意見を聞いてもらいたい。
- ・質問回答について、市の方針や考え方を説明しているだけ。
- ・小学校、中学校の保護者の方の意見をもっと聞くべき。